

Hostelling Magazine



巻頭インタビュー

深川 麻衣

「自分らしさ」は、周りの人達が気づかせてくれるもの。

Hostelling Magazine / 地球の歩き方 www.timeout.com

オーストリア世紀末芸術を回る旅

トリップアドバイザー
ウィーンのクラシックツアー

Youth Hostel Pick up
大自然を旅する冒険物語の主人公に
駒ヶ根ユースホステル

この冊子は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



おいしくチョイス!

いつもの、
おいしさ。

しっとり、
香ばしい。

全粒粉^り
好評発売中



ランチパックはパンでも選べる!

ランチパック

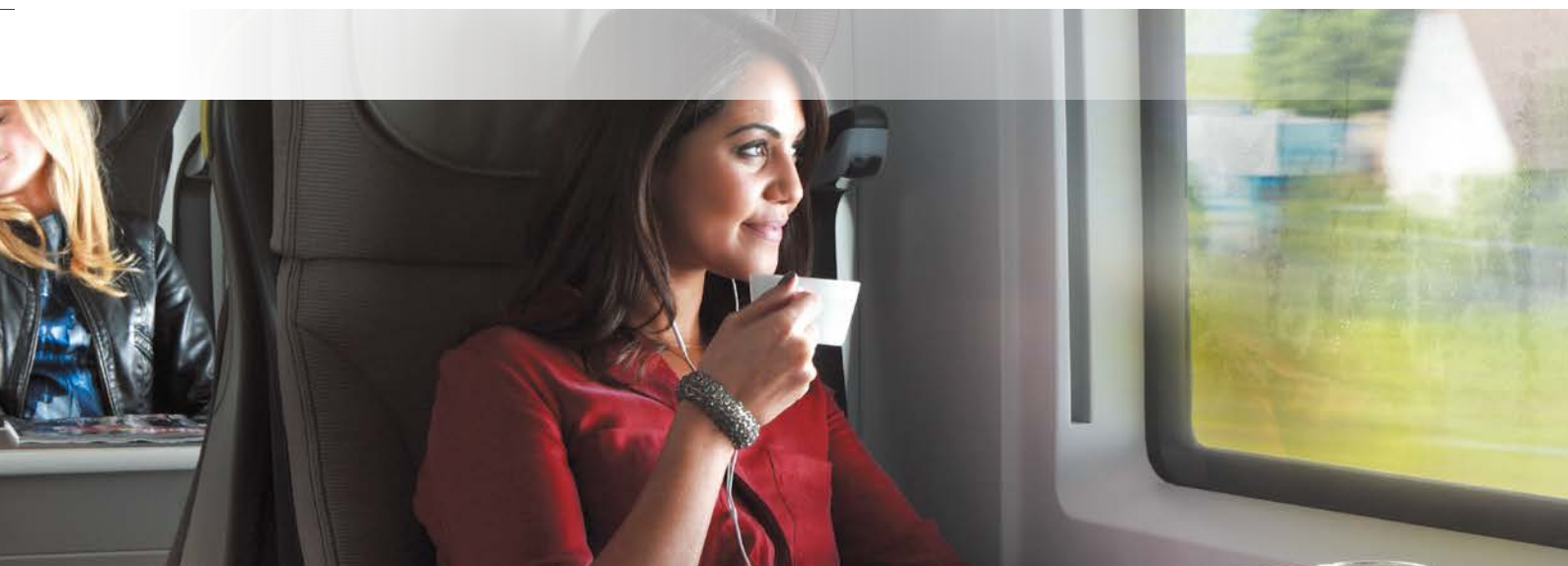


ヨーロッパ旅行なら、 そして、鉄道の旅なら レイルヨーロッパで！

RAIL EUROPE®

Inspiring connections

www.raileurope.jp



DISCOVER MORE OF EUROPE

次の旅行は、ヨーロッパの鉄道に乗る、すてきな旅にしませんか？

レイルヨーロッパでは、ヨーロッパにおける各種鉄道パスおよび
区間乗車券を取り扱っております。

公式ホームページでは、それらがお手頃な価格で簡単にリアルタイムで
予約できます。オリジナリティあふれるあなただけの旅を、
レイルヨーロッパはサポートいたします。

¥1000 OFF

キャンペーンコード
JYH2018

レイルヨーロッパのホームページでキャンペーンコードを入力すると
20,000円以上のチケット・パスをご購入の方はもれなく1000円割引！

【ご利用方法】2018年12月28日までにご予約いただいたチケットやパスの合計
金額から割引となります。他のキャンペーンコードとの併用、または払い戻しは
できません。キャンペーンコードをメモするなど控えて頂き、ご購入時にご利用
ください。ショッピングカートの画面でキャンペーンコードを必ず入力してください。
キャンペーンコードは変更/払い戻しの手続き後には適用されません。

その他、お得なキャンペーンも実施中！

レイルヨーロッパ

検索



www.raileurope.jp



Vision

Principle and Philosophy

Inclusivity

世界を超えて

Learning and Understanding

考えよう

Sustainability

僕らと子ども達の未来のことを

日本ユースホステル協会はユースホステルのビジョンに基づき、日本国内にユースホステルを設置・運営すると共に、国際ユースホステル連盟や各国のユースホステル協会と協調し、知見を広める「旅」を促進する活動を行っています。

※本紙の情報は2018年6月20日現在のものです。変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。
 発行所 一般財団法人日本ユースホステル協会
 編集・発行人 寺島 真
 TEL. (03) 5738-0546
 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
 国立オリンピック記念青少年総合センター内
 ※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。
 制作・印刷製本/サンメッセ株式会社

Line up

インタビュー P02

女優／深川麻衣
 「自分らしさ」は、
 周りの人達が気づかせてくれるもの。

Youth Hostel Pick up P08

大自然を旅する冒険物語の主人公に
 胸ヶ根ユースホステル

Hostelling Magazine × 地球の歩き方... P12

オーストリア世紀末芸術を回る旅
 ■ ウィーンの美術館巡り
 ■ チェコ&スロヴァキアへのショートトリップ

トリップアドバイザー Presents P18

耳寄り! 観光NAVI
 ウィーンのクラシックツアー
 ■ ウィーンの交響楽団
 ■ ウィーンの庭園

教えて! 旅GIRL P20

松島むうの晴れときどき旅びより..... P21

Event Information P22

巻頭インタビュー

「自分らしさ」は、
周りの人達が
気づかせてくれるもの。

女優 深川 麻衣

アイドルグループ「乃木坂46」を卒業後、
女優の道を歩み出すことになった深川さん。
現在は舞台や映画等で活躍の幅を広げており、
4/26からは主演を務めるWEBドラマ「恋を落とす」も配信スタート。
つい先日、完結を迎えました。

深川さんが儂げで透明感溢れる役柄を見事に演じきった
この作品では、実は「旅」が物語の重要なキーワードのひとつ。
ということで、深川さんの旅事情について色々とお伺いしてみました。
彼女の魅力がギュッと詰まったインタビュー、
ぜひ、お楽しみください。

「時間の使い方の違い」に 気づくことができた、パリでのひと時。

Q. 先ほど、写真撮影中に「女子2人で海外旅行に行くならどこが良いですか?」という話でホステリングマガジンのスタッフと盛り上がっていましたね! 近々旅行に行くご予定が?

そうなんです。今、ちょうど女友達と旅行の計画を立てています。彼女とは一緒に何度も旅行に行ったことがありますが、まだ海外には行ったことがないんです。

Q. その方とはいつ頃からお友達なのでしょう?

小学校1年生の頃からずっと仲が良いんですよ。私のことを何でも知っていて、私も彼女のことを何でも知っているというくらいの大親友です!

Q. 今まではどんな場所へ行ったのでしょうか?

箱根や京都、北海道……あと、金沢も一緒に行きました。私、金沢にある21世紀美術館がずっと大好きなんです。美術系の学校に通っていた高校時代、美術専門誌で「スイミング・プール」という展示作品を見てからずっと憧れていて、実際に行って作品を目にした時には感動しました。乃木坂46にいる時、最後に写真集を出すことになった時も、「あの作品で撮りたいです!」ってリクエストしたら、見事に夢が叶って……あの時は嬉しかったですね。

Q. 乃木坂46時代には、お仕事で海外にも行ったことがあるのでしょうか?

フランスや韓国、台湾に行ったことがあります! お仕事の合間に食べたものの中で一番おいしかったのは、台湾の野菜炒め。どこのお店で食べてもおいしかったなあ。

—「食べ物を楽しむ」というのは、旅先での楽しみのひとつですよ。

そうですね、おいしいものを食べたい! あとは、もちろん観光も楽しみたいけれど、計画を立ててあちこち動き回る旅じゃなくて、何の目的もなくぶらぶらして、たっぷり時間を使っただけのんびり過ごす旅もいつかしてみたいなあ……と思っています。

乃木坂46時代、お仕事でフランスに行った時、パリのセーヌ川を下る船の中でお食事をする機会があったのですが、そこから見える川辺の景色がとても印象的でした。まだ日

の明るい時間帯に、仕事を終えた人たちが川辺でワインを飲みながら楽しそうにおしゃべりしている様子を見て、時間の使い方の違いにカルチャーショックを受けましたし、そういう時間の使い方ができるってとても素敵だな、と思いました。今まで知らなかった日常を知ることができるのも、旅先での楽しみなのでしょうね。

乃木坂46時代は「みんなのお姉さん」。 プライベートでは……。

—フランスの人達って、仕事が終わってから夕飯を食べる前にみんなでワインを片手に軽食をとってから、それぞれ自宅に帰って夕飯を家族と食べる文化もあるそうですよ。

わあー、そうなんです! 私がフランスに行った時も、川にたくさん人がいて、楽器を演奏している人、それを楽しそうに見つめている人がいて、すごくおしゃべりな時間の楽しみ方だなと感じました。この感動って、きっと行くことによって得られるものなんですよ。それで価値観が変わったり、世の中ってすごく広いんだなって感じられたり……自分が抱えている悩みを解決するヒントも、普段と違う場所からヒントを得られることも絶対に多いと思います。

まだまだ知らないことだらけだからこそ、行ける時間があればどんどん色々な場所に行ってみたいという気持ちが強いかもしれません。この前も、急に数日オフの日ができたので、2日前にホテルを自分で探して予約して、お母さんとお兄ちゃんと3人で旅行に行きました(笑)。

Q. 3人で! ご家族とはとても仲が良いんですね。乃木坂46時代は、グループの中で「みんなのお姉さん」的な存在だったそうですが、プライベートでは妹だったとは……。昔からしっかり者タイプだったのですか?

全然しっかり者じゃなかったです(笑)! 今まではお兄ちゃんがいるからか、どちらかというとな上の人と話す時の方が気楽で、逆に年下の人と話す時はすごく緊張するタイプでした。にも関わらず、グループに入ったら私と同年の子が1人いる以外はみんな年下で……最初は「私が最年長で大丈夫かな、やっていけるかな……」と不安でした。でも、一緒に過ごすうちに、みんなの精神年齢が大人だからそんなに年齢差を感じないことが分かってきて。はじめの頃は「みんな年下なんだから、自分がしっかりしなきゃ、引っ張っていかなきゃ」と考えた時期もありましたが、途中からは「余計なことは考えなくてもいいや」と吹っ切れられるようになりました。

“個性”は自分が主張するものではなく、 周りが気づかせてくれるもの。

Q. 色々な個性を持ったメンバーがたくさんいる中で、きっと自分の立ち位置だったり、このグループの中でどう立ち居振る舞えば良いのか悩んだりしたことたくさんあったのではないのでしょうか……？

はい、ものすごく悩んでいました。やっぱり、学校の1クラス分くらいの女の子がいて、バラエティで活躍できるおもしろさを持った子やずば抜けた特技を持っている子がいる中で、「自分の個性って何だろう？」とか、「どういう部分をアピールしていけばファンの人に私の存在を知ってもらえるんだろう」とか、デビューしたばかりの頃はそんなことばかり考えていて、ずっと苦しかったです。

Q. そんな想いの中で、「これが自分の個性だ」「ここが他のメンバーとは違うんだ」と気づけたきっかけは何だったのでしょうか。

年下のメンバーが多かったし、みんなそれぞれ悩みを抱えながら頑張っていたから、あまり周りに自分の悩みを打ち明けることはなかったのですが、デビュー前にホテルの相部屋で一緒に生活していた橋本奈々未ちゃん(2017年に卒業した元乃木坂46メンバー)は、「そのまま良いんだよ。良さが伝わるのは時間がかかるかもしれないけれど、そのままいたらまいまいは大丈夫だよ」って、ずっと言い続けてくれていました。最初はななみんの言葉を素直に受け止められなかったけれど、メンバーとして活動を続ける中で、「“個性”は自分が『こうだ』と決めつけるものではなくて、周りの子が『この子ってこういうところがあるよね』『ああいうところが良いよね』と見つけてくれて、初めて気づけるもの。難しく考えたり、無理してキャラを演じ続けるよりも、普通に楽しく真剣に取り組んでいけば自分らしさに近づいていけるんだ」……と次第に分かってきて、「ななみんが言っていたのはこういうことだったのか」と、気づくことができました。

「5の倍数」が、私の人生の節目。

Q. デビュー前から、深川さんの魅力に気づいて、励まし続けてくれていたんですね……。様々な葛藤を経て、乃木坂46で自分だけの個性を見つけ、多くのファンを魅了し続けた深川さん。アイドルを経て、女優としてのキャリアを歩むことになったきっかけを教えてください。

乃木坂46のメンバーとしては5年間活動させていただいた

のですが、アイドルって本当に特殊なお仕事なんですよ。コンサートで歌ったり踊ったりするだけじゃなくて、バラエティ番組やラジオにも出る子もいれば、ファッション誌の専属モデルをやる子もいる。本当にいろんなことに挑戦させてもらえる場で溢れていました。その中で、私が「すごく楽しい！」と思えたのが、新曲のMV(ミュージックビデオ)やCDの特典の個人PV(監督と1対1で撮影するプロモーションビデオ)などの映像のお仕事をしている時だったんです。

撮っていただいたものがどんな映像になるのかにいつもワクワクしたし、撮影中に色々なスタッフの方々とお話ができるのも大好きで、「一緒にひとつの作品を創り上げる」というクリエイティブな世界の一員として自分が関わることに興味を持ち始めて……。それで、24歳の頃、この先自分がどうしていきたいか考えた時に、「25歳で乃木坂46を卒業して、女優を目指そう」と決意しました。

—自分の意志で「こうしたい!」と決めたら突き進んでいけるタイプなんですね。

たしかに頑固なところがあるかもしれないです(笑)。何か大きな決断をする時は、いつも自分の直感に頼っている部分がありますね。そういえば、ある人から言われて気づいたのですが、「5の倍数」の年齢の時に、いつも私の人生にとって大事な何かが起きているんです。15歳の時は芸能のお仕事に興味を持ってダンススクールに通って、20歳の時は上京して乃木坂46のメンバーになって、そして25歳で卒業して女優になり……。30歳になったらどんな風になっているんだろうな、とドキドキします!今所属している事務所は、所属したばかりの頃から「これからどんな道に進んでいきたいか」と一生懸命聞いて、一緒に考えてくださるので、次の節目に向かって色々なことにチャレンジし続けていきたいです。

作品を生み出すチームの一員として、 役割を全うできるように力をつけたい。

Q. 舞台やドラマ、映画、朗読劇など、女優として様々な挑戦をされていますが、2018年の4月から配信がスタートした『恋を落とす』では、WEBドラマの初主演を果たされましたね。今回、主人公の「加奈」を演じるにあたって、どんなことを意識されたのでしょうか。

私が演じた加奈は、ある出来事がきっかけで、想像していた明るい未来がすべて奪われてしまった主人公。同じアルバイト先の女の子がいつも近くに寄り添って励ましてくれるけれど、その大切な仲間にもたまにきつくあたったりしてしま

うくらいの絶望感を背負っています。撮影では、その出来事が起こる前と後の加奈を演じ分けたり、セリフを話すシーンではなくても表情や仕草で彼女の心の傷やつらさ、そこからどうやって前を向いて進んでいくのかを視聴者の方々に伝えたいな……ということに特に意識していました。

Q. 役作りはいつもどのようにされるのでしょうか。

台本を読み込んで、「セリフとセリフの間で彼女は何を考えているんだろう……」と想像したりしながら、イメージを膨らませています。でも、そういうイメージをするための思考回路というのは、自分の中で考えられること以上のことは生まれませんよね。だからこそ、色々な経験をして、感情の引き出しの数を増やしていきたいと考えています。

Q. ドラマの制作現場はいかがでしたか？

映画もそうですが、例えるならば「部活」みたいな感じですね。ドラマ作りって、一人では絶対できないもので、監督さんや照明さん、録音さん、美術さん、ヘアメイクさんやスタイリストさん、共演者さんなどなど、たくさんの人が関わっているんで、そのチーム感が大好きです。

それぞれが大切な役割を持っているチームの中で、「演者」として役をいただいているからには、自分自身もその役割をしっかり果たせるように実力をつけないと、と日々思っています。

現像するまで何があるか分からない。
ワクワク感を楽しむために、
フィルムカメラを愛用中。

Q. 先ほどの撮影の合間にも、ヘアメイクさんや他のスタッフの方々と楽しそうにお話されていましたね。「良い現場と一緒に創りたい!」という想いが伝わってきました。そういえば、その時に気になったのが、他のスタッフの方や撮影場所をカメラで撮影されていましたよね。しかも、フィルムカメラで! 写真がお好きなのですか？

はい、好きなんです。周りにカメラ好きが多くて、私よりも断然詳しい子がいるので、写真の撮り方で分からないことがあったら教えてもらったりしています。

Q. どんな写真を撮るのが好きですか？

普段は友達を撮るのが好きです! スマートフォンで撮ることもよくありますが、チェキやフィルムカメラもよく使っています。きれいにピントを合わせて写真を撮りたい時や、



Profile

深川 麻衣

1991年3月29日、静岡県生まれ。「乃木坂46」の初期メンバーとして数多くのヒット作と共に活動し、同グループを牽引する存在に。「乃木坂の聖母」の愛称で老若男女に親しまれ、「国民的人気グループ 乃木坂46」の礎を築いた。人気絶頂の中、俳優業に専念するべく2016年に同グループを卒業。同年、テレビドラマ「プリンセスメゾン」(NHKB5)に出演し、2017年には北村薫原作の舞台「SKIP」で主演を務め、本格派女優として注目を集める。現在、ブライダルジュエリーブランド「アイプリモ」の新CMに出演し好評を博している。2018年2月公開の主演映画「パンとバスと2度目のハツコイ」や2018年4月公演舞台「ふじ子の恋」は大きな話題を呼んだ。



スタイリスト:カミモトリサ
(ニュートラルマネジメント)
ヘアメイク:朝日智仁
フォト:小林潤次

旅行に行く時は、オリンパスのデジタルカメラを持って行きますが、普段使うのは最近ではフィルムカメラの方が多いかも。軽くて持ち歩きやすいんですよ。

Q. 最近、若い子達の間でもフィルムカメラ人気が再燃しているみたいですね。フィルムカメラならではの良さについて教えてください!

撮ってから現像するまで何があるか分からないワクワク感が面白いです! 現像した時に「全然ピントが合っていないじゃん!」ってがっかりするのも、むしろ楽しくて。スマートフォンだと、色んなアプリやフィルターがあって、すごく良い感じに撮ったり加工したりもできますが、フィルムカメラには他にはない独特の色合いがあるのも好きです。

Q. カメラが好きということは、普段からあちこち出かけることも多いのでしょうか?

よっぽど疲れてヘトヘトになっている時以外は、出かけることが多いです。目的が無くても、仕事が終わったら帰りにぶらぶらして帰ったり、あえて電車やバスに乗らずに歩いて帰ることもあります。インドアそうに見えるかもしれませんが

が、実は全然そんなことないですよ(笑)。

今に一生懸命向き合った先に、 次の夢や目標があると信じて。

Q. WEBドラマ『恋を落とす』で深川さんが演じた加奈の憧れの人・雄一は、海外での放浪一人旅をしている男性で、世界のあちこちで写真や動画を撮って回っている人物ですね。深川さんも、海外を一人で旅してみたいという想いはありますか?

そうですね。私はまだ一人で海外旅行に行ったことがありませんが、雄一さんのように気ままに旅ができる人にはすごくあこがれます。男性だから気軽に行きやすいというのもあるかもしれませんが、一人で計画を立てて海外に行ける人って本当に尊敬します!

—インタビューの冒頭で海外での女性2人旅を計画されているとおっしゃっていましたが、二人で安全に……というのを考えると、北欧でオーロラ観賞をするというのも素敵ですね。

良いですね! スウェーデンやノルウェーにはぜひ一度行っ

てみたいです。あと、今気になっているのがバリ島。最近、友達がバリに行ったみたいなのですが、物価が安いしカゴバッグや雑貨も可愛くて良かった、と勧められたので、今度パンフレットを手に入れようかなと思っています！うーん、行きたいところがありすぎて迷っちゃいますね……(笑)。

Q. 今回初めてお話をさせていただいて、深川さんの旅好きっぷりがとても伝わってきました！もしも旅の楽しさを誰かに伝えるとしたら、どうやって伝えたいですか？

先ほどお話ししたフランスでのエピソードのように、行って初めて気づけること・得られるものがたくさんあるのが旅の魅力。だからこそ、行けるうちにいろいろ行っておいの方が絶対に良いよ！と伝えたいです。

Q. お仕事でもプライベートでも色んな可能性が広がって

て、なんだか深川さんがすごくまぶしく感じます(笑)。最後に、次の節目の30歳までに、「こんな女優さんになっていた」「こんな役柄を演じてみたい」という目標がもしあればお聞かせください！

「時代劇に出たい」という目標はあります。旅行でも古都に出かけるのが好きなのですが、「今の時代がないもの」「自分が体験できなかったこと」へのあこがれがあって、文化や歴史、建築物に強く惹かれるので、当時の世界観に自分が入り込んだらどうなるかを演じてみたいです。ただ、すぐにでも実現したい目標というわけではないんです。今できること一切手を抜かず、ちゃんと向き合い続けることが、今私のやるべきこと。一度お仕事をした監督さんやスタッフの方々から「また一緒に作品が創りたい」と思っていただけなのが、私にとって幸せです。今を一生懸命進み続けた先に、きっとまた新しい目標や夢が見えてくるんだろうな……と思っています。

ワイヤ・アンド・ワイヤレス WEBドラマ

恋を落とす

深川麻衣 中島歩
川津明日香 兒玉太智 鳥居功太郎
主題歌: 三月のパンタシア「恋を落とす」

公式HPにて配信中! <https://koito.gigazo.jp>

つながる、こと。

どこからか電話の着信音が聞こえた
路上に落ちているスマホ、健太はそれを拾った
「私の携帯を拾ってくれた人と
恋をしようって決めてたんです」
そんなメールが届いた
携帯電話だけでの奇妙なやり取りをめぐる
ラブストーリー





もう速度制限でイライラしない!
「ギガぞう」はモバイルデータ通信の圧縮によるデータ節約と全国のカフェやレストラン等のWi-Fiへ接続をし、通信量をセーブします。

詳しくは **ギガぞう** で検索!

深川麻衣さんサイン入り色紙

ご応募は日本ユースホステル協会ホームページの専用お申込みフォームから!
<http://www.jyh.or.jp/hm/>
応募締切 2018年8月末日

※なお、当選発表は、商品の発送を以てかえさせていただきます。

抽選で
3名様
に
プレゼント!



つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.13
まとめてダウンロード



トリップアドバイザー Presents P18
耳寄り! 観光NAVI
ウィーンのクラシックツアー
■ ウィーンの交響楽団
■ ウィーンの庭園



インタビュー P02
女優/深川麻衣
「自分らしさ」は、
周りの人達が気づかせてくれるもの。



教えて! 旅GIRL P20



Youth Hostel Pick up P08
大自然を旅する冒険物語の主人公に
駒ヶ根ユースホステル



松島むうの晴れときどき旅びより P21



Hostelling Magazine x 地球の歩き方... P12
オーストリア世紀末芸術を回る旅
■ ウィーンの美術館巡り
■ チェコ&スロヴァキアへのショートトリップ



Event Information P22